

2017年神奈川県  
公立高校入試

# 学力検査・生徒感想集

# STEP

## 英語

- ◆緊張で前日は眠れなかった。リスニングのときに自分の心臓の音も聞こえた。でも、リスニングが終わったところで緊張が消えた。
- ◆一番のインパクトはリスニングが遅く感じたこと！
- ◆リスニング前に「よし、いくぞ！」って気合を入れていたら、「あれ？おそっ!!」となり、逆にやりづらかった。
- ◆試験会場に行く電車の中で流れた英語アナウンスを、リスニングがわりに聞いて耳を慣らしておいた。
- ◆リスニングの音声はモゴモゴしていない。透明感があってきれいだった。

- ◆配点が5点、まずそこに驚いてダメージ受けた。問題数もそれにともなって少なくなって、1問落としたりマズイって感じた。
- ◆波に乗れた！スタートダッシュきたー！って感じてした。
- ◆少し安心しました。でもその代わり、これは「落とせないなー」とも思った。
- ◆長文がためになる話で、読んでいて面白かった。
- ◆英語が終わって廊下に出たとき、教室の時計が落ちた。びびった！
- ◆リスニングも遅いけど、試験監督の方のしゃべりも遅くて、笑いそうになった。
- ◆パーキングの問題で「答えが出た！」と思ったら、それが選択肢にない…。
- ◆予想した単語が出て大興奮！ おかげで1個目のリスニング聞きそびれた！
- ◆“thirsty”を書く問題は一瞬であきらめた…。

## 教材研究部の 問題分析

読解問題と条件作文で、出題数が減った代わりに配点が1問4点から5点に変更になりました。計算をして答えを出す問8(ウ)「駐車料金の問題」では、落ち着いて条件に目を通す必要がありました。リスニングは英文量が少し減り、放送時間も7秒伸びたため、昨年度よりも遅く感じ、聞きやすかったのではないのでしょうか。並べかえ問題も複雑ではなかったため、全体として昨年度より易くなっています。

## 国語

- ◆漢字書く気マンマンで来たのに選択式で驚いた。時間が15分も余った。
- ◆きれいな字で書こうとして、記述にめっちゃ時間がかかった…。
- ◆漢字書かないの～？ 今までのトメハネの練習が…(泣)。
- ◆漢字の書きがなくなっちゃった。古文が面白い話で感動！
- ◆問題用紙を開いたら、とにかく漢字がいっぱい。目がチカチカした。
- ◆まとめプリントやってみてよかった～！ 同じ漢字が出てきた！
- ◆時間がギリギリになり、今までの人生の中でいちばん手が震えた。
- ◆論説文が難しかった…。迷う問題はばかりでムズムズした。

- ◆記述が少なく、何があったのかと思った。
- ◆記述の始まりと終わりは…含まないで書く。「エッ！」みたいな感じでした。
- ◆ゆっくり慎重に読み過ぎて、時間ギリギリ。
- ◆記述問題で文字数が足りず書き直そうとしたら、時間が足りなくなっちゃった。くやしすぎる！
- ◆論説文が読みにくかったので、強調表現をおさえて読むようにした。
- ◆最後の問題は模試と同じ形式だったから、いける！って思った。
- ◆英語と国語で続けざまにシャーペンが机から落ちる。「私のかわりに落ちてくれたんだ…」と思いつつ、自分を励ました。
- ◆選択肢が選びやすかったから、時間内になんとか解き終わった。

## 教材研究部の 問題分析

大問の構成は例年通り。漢字の書き取りが選択式に変更されたのは、マークシート方式導入の影響でしょう。読解問題は、小説文、論説文ともに本文内容がつかみにくいものですが、選択肢はわかりやすく、難度は高くありませんでした。ただし、論説文では語注の語句を選択肢に使っているものもあり、細部の注意が必要。問五の記述は例年と同傾向の出題でした。平均点は昨年よりもややアップしそうです。

## 数学

- ◆計算は落ち着いてやれた。でも、たぶんみんな正解してるよね？
- ◆マークシートだと、わからない問題も運次第で正解になる？
- ◆帰りがけに「数学が難しかった」という声を聞く。配点が大きいので数問間違えただけでも70点台かも…(涙)。
- ◆証明で条件を見逃して、終わる5分前に一気に書いた。危なかった～。
- ◆時間をかけすぎた…。はまつたら抜け出せなくなった問題もあって、そういうのは飛ばせばよかったかも。
- ◆過去問と問題形式変わりすぎ！ 本番は何が起るか分からないんだなあ。

- ◆証明は補助線ひくのかな…どこだ、どこだ。結局書かず！
- ◆配点が各5点になっていたという衝撃…。
- ◆マークシートが多くて、わかんなくてもマークしたら合ってる！みたいなのがいくつかあって、うれしかった。
- ◆数学は“神”が下りてきた！
- ◆問題用紙に計算を書き込めるスペースがあまりなくて、心の中で怒った。
- ◆問題を見た瞬間、形式が変わっていて驚いたけど「私はステップ生だっ！」と思って、自信を持って解いた。
- ◆どれから解くかの予定がたてられず、ちょっとだけタイムロスした。
- ◆難しいわけではないけど凡ミスが足を引っ張る一。

## 教材研究部の 問題分析

問題の配列が変わったことで、問題数が25問から22問に減りました。そのため、難しめの問題に時間をかけて取り組めた生徒も多かったのではないのでしょうか。問2(エ)の相似の応用、問4(ウ)の関数の応用、問5(イ)の素因数分解を利用した確率の問題の難度は高めでしたが、問6の空間図形は定番の「体積」「2点間の距離」「最短距離」のセットで解きやすいものでした。平均点は昨年よりも上がりそうです。

## 理科

- ◆まさか理科で水圧が出ないとは。
- ◆基本の知識が必要だった。もっと用語をしっかりと覚えておけばよかった。
- ◆わからない問題には時間をかけないようにしたから、うまく時間を使った。
- ◆ステップの模試の方が100倍難しかった。
- ◆深く考えすぎて逆に焦った。あとで考えれば模試より易しかったかも。
- ◆問4まで簡単。基礎知識がたぐさん出た。やっぱり基礎だと思った。
- ◆意外と簡単だった…けど、間違えた。痛いところを突かれた！
- ◆台車を上げる？ 台車は斜面を下るものだとおぼえてたのに…。

- ◆簡単そうに見えるけど「ひっかけ」も多数ありました。終了3秒前に気づいたときは絶望しました。
- ◆途中でマークが1個ずれてることに気づいて焦ったー！
- ◆今回はいけた気がする！ステップの問題とそっくりだった！
- ◆地震の単元は前日にやっていたから、解けてうれしい。
- ◆直前模試に比べて難問はなく、非常に解きやすかった。
- ◆理科が苦手だったので他でカバーしようと考えていたから、うれしい。
- ◆“蒸発”と“沸騰”の違いを直前に確認したら、それが出た！
- ◆簡単すぎてウトウトした。
- ◆選択式なのにマークシートでなく数字を書く問題があって、焦った。

## 教材研究部の 問題分析

問1から問4の小問集合には、一見、見慣れない問題であっても、基本的な知識の組み合わせで解ける問題が多く含まれていました。その一方で実験結果や、実験から確認できることについて踏み込んだ理解が必要となる問題も、昨年同様に問題されています。しかし全体的には複雑な計算を要する問題はほとんどなく、解きやすいものでした。平均点は昨年よりも高くなりそうです。

## 社会

- ◆記述のマス目がなくて書きづらかった。
- ◆字数制限がなくなったけど、問題は難しかったから、あんまりうれしくない。
- ◆群馬県ばかり出たよな。問題を作った人は「群馬県」が好きなのかな？
- ◆地図塗りの問題、あんなに練習したのになくなってしまい、少し悲しかった。
- ◆記述の語数指定がなくなって書きやすかった。とりあえず書きまくった。
- ◆時差で好きな数字を選んだら…当たった！
- ◆社会の記述はめっちゃ練習したのに字数制限がなくて机殴りたくなった。
- ◆歴史・地理・公民のうち、地理をもっと強化しておけばよかった。

- ◆日本地図が上下逆！ 試験中、何度もひっくり返して確認した。
- ◆時差の問題は悩んだ。まさかヒューストンを経由するとは…。
- ◆自分は左利きだから、記述を書いた後にマークしたところが手で擦れちゃって黒くなった！ マークシート式は不利だ！
- ◆社会はボロボロ…。でも時間割で最後だから他教科に影響しなかったのが救いだ。自己採点は意外と高く安心！
- ◆間違い直しのまとめノートで、自分が直していたところが出たので、自分に助けられたと思う。
- ◆マニアックな問題だと感じた。解いてるときは息がでなかった。
- ◆終了チャイムが鳴ったときの解放感はとても幸せだった。

## 教材研究部の 問題分析

総問題数が減り、1問3点が中心の配点に変わりました。また、地理の作図や歴史の並べかえの出題がなく、文章記述は長文1題(6点)、短文2題になるなど、出題形式が昨年度よりも大きく変わったので、とまどったかもしれません。航空機の乗り継ぎを絡めた時差問題のほか、大陸から日本を見た歴史地図、地形図に合う断面図、部分的な環境から隣接県を判断するなど、知識を活用して地図を読み取る問題がやや難しかったようです。

# ステップ中3生 学力検査に挑戦！

## マークシート導入 初年度の問題は 全般に 易しめか？

## 平均点は 上がりそう です。

がんばれステップ中3生！



ステップ中3生のみさんへ  
2/28(火)  
合格発表後の  
入試得点の報告と  
誤答分析にご協力ください。  
君の受験勉強の努力が  
後輩の貴重な目標になり  
ますので、ぜひご協力  
をお願いします。スクール  
で卒業記念品を用意して  
お待ちしております！

◆前日忘れないように手に「上履き袋」と書いていて、テスト中にふと「カンニングと思われる…」と焦る。ソワソワしました。  
◆江ノ電の中は観光客が自撮りをしていて、こっちは今からテストなのに、楽しそうでいいな、って思いました。  
◆受験番号のところに毎回ステップの生徒番号を書いてしまい、気づいては消し、気づいては消し…の繰り返しだった。  
◆日光が暑かった。カーテンを閉めようとしたら金具がさびて動かない！  
◆教室の時計が見づらかったので、腕時計をしていて助かった～。  
◆トイレが混んでいて次の時間までに間に合わない人も。  
◆右も斜めも後ろも教室内はステップ生がたくさん。知らない人なのに同じ暗記集(社会)をみんな持っていた。  
◆1教科ごとに教室の外に出るときは、頭の中の空気を入れ替えた。  
◆周りの答え合わせの声に感わされないようにした。メンタル面の勝利！  
◆他スクールのステップ生と友達になれました。  
◆もっとピリピリした雰囲気でお息をするのもダメな感じかと思っていたけど試験監督の先生たちも優しく、あまり緊張しなかった。  
◆お弁当を開いたらふりかけで父と母からのメッセージ。勇気もらった！  
◆周りが「簡単だね～」って雰囲気。逆に心配になった。  
◆うわさで耳にしていた「すすり泣く声」が聞こえなかった。  
◆45分で解くことに慣れていたので、ちょっと時間が余りました。  
◆机がガタガタしていましたが、高校の先生に言ったらすぐに直してくれました。  
◆「入試やだ…」と受験前には思っていたけど、いざ終わってみると「ここまでやってよかったな」と思った。

その他、学力検査当日の全場での感想など…